

芝浦工業大学後援会 幹事会議事録

日 時	2024 年 3 月 23 日 (土) 13:30～15:30
開 催 場 所	芝浦工業大学豊洲キャンパス本部棟 2301 教室及び Zoom 会議システムにて実施
出 席 者	(対面) 宮本明彦、深井弘志、加藤千里、大越雅也、玉川祐之、渡部麻弥、熊谷美保子、武田正、鷹羽真、宇津利枝、眞智洋二、西絵美、田中紀子、斎藤泰弘、笠松知美、富岡武史、林紀孝、近藤真紀、山田淳子、田本敬一、堀江顕、鬼崎充司、寺岡薫、東久子、竹中知身 (オンライン) 朝火里津子、和田清美、永井貴弘、鶴飼美和、佐藤正樹、江川 潤、久保田佳克、田口正弘、鳩原香、大橋依、伊藤克行、坂上裕美子、長澤りえ、天埜伸子、森みやび、金田早苗、四方まゆみ、小沢玲子、市橋五月、青島弘卓、鈴木一平、今村直子、胡井順生、松村一葉、西川宏枝、忠井清志、土居晶子、田村隆子、小畑當一、濱田善一、丹山英明、田中律子、内山宗治、藤井孝樹、呉田淳子、岩尾由香 (欠席者) 北條勝彦、戸井真砂絵、鈴木晴美、増田高夫、佐藤美夏、太田宏、斉藤フジノ、森江高子、志田幸江、秋山かおり、鉾建綾、林いづみ、横手朋枝、虎澤弥生、中村春佳、山内慶太、大坪敦子、浅野公海子、脇本貴子、小山貴美、日野弘子、吉田恵子、松田譲二、兼田通孝、山崎洋子、澁田聡、江島澄康、長谷川浩、穀田真希子、保坂純子、三上亮人、栗原美和子、近藤記代子、濱田康秀
議事録署名人	眞智洋二、竹中知身
事 務 局	西川政男 (オンライン)、鈴木直江、守屋知佳子、武藤祐馬、野田梨香 (文責)

議題

1. 能登半島地震の大学としての取り組みなど (情報共有)
2. 勉強会報告
3. 検討・審議事項
 - 1 2023 年度予算執行状況と 2024 年度予算案編成
 - 1-0 2023 年度予算執行状況・2024 年度予算案編成 (案) について
 - 1-1 2024 年度後援会援助金申請について
 - 1-2 2024 年度支部事務補助費について
 - 2 2024 年度会議日程検討【審議 1】
 - 3 2023 年度食事支援報告と 2024 年度食事支援について【審議 2】
 - 4 2024 年度定期総会資料構成への意見出し
4. 確認・報告事項
 - ① 2024 年度役員継続確認について
 - ② 2023 年度地域交流会実施報告
 - ③ インフルエンザ予防接種実施報告
 - ④ 11/4・5 芝浦祭物産展実施報告

⑤アクティブ・プラン実施報告

⑥その他

1. 熱海セミナーハウスについて
2. 有元史郎記念館メモリアルコーナーについて
3. 4月からの支部会計について
4. 大宮祭協賛依頼について

□宮本会長より挨拶 横溝副会長の退任について議事終了後経緯を説明する。次年度の予算の方向性、人選委員会実施後の退任であったため現状大きな影響はない。総会まで現体制で進行する。3月15日熱海セミナーハウスの開所式に大越監査役、玉川常任幹事と出席。3月18日学位授与式出席。本日は議題が多いため、スムーズな進行にご協力下さい。

1. 能登半島地震の大学の取り組みなど(情報共有)

・大学プレスリリース

<https://www.shibaura-it.ac.jp/headline/detail/20240111-7070-902.html>

大学からの支援協力依頼(1-1-1 資料参照)により、能登半島地震被災地への義援金(100万円)を3/4(月)に振込みました。

【添付資料】

- 1-1-1. 能登半島地震への支援協力のお祝い_240203
- 1-1-2. 令和6年能登半島地震により被災された学生の皆様へ
- 1-1-3. 芝浦工業大学後援会慶弔見舞金等支給規則改訂版 4.10.
- 1-1-4. 坂先生の取り組み(新聞記事)

□事務局西川より後援会からの義援金100万円の使途については、現地に赴く学生の交通費、宿泊費、飲食費、坂先生の簡易施設費であることを添付資料に沿って説明。義援金という性質上内訳詳細の確認についてはご容赦頂きたく存じますとした。

2. 勉強会報告

- 後援会役員59名参加。
- 生命科学科 食品栄養研究室 越阪部奈緒美教授による講演「食習慣とWell Being」を聴講。
- 勉強会后、各支部に分かれて「大宮キャンパス5号館6号館の食事情の改善」をテーマにグループディスカッションを実施。各支部代表によるプレゼンテーションを行い、投票。
- 1月20日(土)常任幹事会にて投票結果発表と表彰式を行った。
 - 第1位 12票 九州・沖縄支部 賞品「ナノブロック」
 - 第2位 10票 北海道支部 賞品「テクしばくんトートバッグ」
 - 第3位 9票 東北支部 賞品「テクしばくんステッカーとキーホルダー」
- 勉強会で出た意見・要望に対し、学生協様からの回答報告

【添付資料】2.23 年度生協大宮食堂活動報告および24年度活動案・要望への回答

□事務局鈴木より資料に沿って報告。各支部のプレゼンテーションについては、添付ファイル参照。Google ドライブファイル「勉強会各支部プレゼンテーション」内に黒いファイルがあるが、早く展開するためのログツールなので開かないものであること、危ないものでは

ないことを説明した。

□加藤副会長より グループディスカッションで出た意見を集約し、それに対する生協の対応の可否を表作成したものを開示。表に沿って説明。

3. 検討・審議事項

1-0 2023 年度予算執行状況と 2024 年度予算案編成

2023 年度予算執行状況・2024 年度予算案編成(案)について

・2023 年度予算執行状況について

3/12 現在、3/23 幹事会にかかる旅費交通費および会議渉外費を概算計上、2023 年度援助金実績報告から当初予算より 140 万予算減、支部事務補助費戻り金が 170 万円で、530 万円が来年度繰越金(2024 年度の 4 月～7 月運用資金)になる予定です。

【添付資料】 3-1-1-0-1.2023 年度後援会予算執行状況

□事務局鈴木より資料に沿って説明。

・2024 年度予算案編成(案)について

2024 年度はコロナが収束した後援会活動に制限がなくなります。コロナ禍中に新しく加わったイベントへの予算配分も考慮し、コロナ禍前の 2019 年度予算を基として考案しました。

学生関係援助を 7,700 万円に戻し、その中の 700 万円をインフルエンザ予防接種へ配分、父母懇談会の開催方法がコロナ禍前とは異なるため 530 万円を 500 万円、後援会定期総会の幹事役員を全員参加とし勉強会を 2024 年度は休会、後援会だより「しばうら」の発行回数を 1 回とし 700 万円を 400 万円に、会議渉外費 420 万円を 300 万円、旅費交通費 1,100 万円を 850 万円として、下記予算超過分・新項目分を算出する予算案についてご検討をお願いいたします。

2019 年度予算より超過分・新項目

福利厚生援助 健康支援(インフルエンザ予防接種)700 万円増(2019 年度無)

食事支援(JASSO 援助金終了)の 250 万円増

地域交流会 8 カ所開催 40 万円(1 カ所)×8=320 万円増(2019 年度無)

記念品製作費(お祝い品)150 万円増

熱海セミナーハウス援助費 1,000 万円新(2019 年度無)

【添付資料】 3-1-1-0-2.2024 年度後援会予算(案)

□事務局鈴木より資料に沿って説明。2019 年度のコロナ前の資料を参考に作成。この後の予算編成委員会でご意見をいただきたい。

1-1 2024 年度後援会援助金申請について

- 1.後援会援助金は、学費納入者からいただいた後援会費から拠出されることから、原則として下記の目的に沿ったものとします。
 - ①現役学生の教育・研究・課外活動等の学生生活支援になる事業
 - ②後援会員である保証人のサポートに資するための事業
 - ③原則として単年度ずつの援助であること
- 2.申請する事業は、本援助金が採択されなくても実施し、予算の確保をしていること。
- 3.後援会会則第 3 条第 7 号の大学が行う諸事業の援助(教育等奨励助成費)については、当該事業の 4 分の 3 を上限とする。

2023 年度は以下日程の通り実施しました。

- 1/15(月) 後援会事務局から各部署へ通知(2/16(金)〆切)
- 2/26(月) 後援会事務局から後援会役員に対して、各部署からの申請内容をメールでお知らせ。質問受付期間 3/10(日)〆切
- 3/23(土) 幹事会にて検討。

各課からの合計申請額は、23 年度予算比で約 450 万円の超過となっています。

【継続項目】

- 1.学生関係事業援助：約 8,900 万円（122 万円減）
- 2.父母懇談会開催諸経費援助：約 655 万円（125 万円増）
- 3.後援会奨学事業援助：900 万円（500 万円減）

【新規項目】

- 27.情報イノベーション課より無線 LAN 環境増強事業終了にともない、教室 AV 機器更新援助の申請あり、2000 万円。
28. 総務・秘書課より熱海セミナーハウス援助、1000 万円

【廃止項目】

- 26.朝日に輝く奨学金については来年度見直しのため申請なしとなり、500 万円減

役員の皆様からのご質問への回答についても、添付別紙にてご確認願います。

援助金の増減は予算編成においてあるかと思われませんが、各課の申請内容の是非についてご検討願います。

【添付資料】 3-1-1-1.後援会援助金の申請について_2024

3-1-1-2.2024 年度援助金申請一覧

3-1-1-3.2024 年度後援会援助金についての質問と回答

□事務局鈴木より添付資料に沿って説明。役員の皆様からの質問に対する各課からの回答は添付資料参照。

1-2 2024 年度支部事務補助費について

2023 年度支部事務補助費の決算、2024 年度予算案策定のスケジュールです。

日程	担当	やるべきこと
1/15	事務局	①2023 年度決算見通し、②2024 年度事業計画・予算案のエクセルファイルを支部へ送付
2/26	支部	①2023 年度決算見通し、②2024 年度事業計画・予算案を事務局へメールで提出
3 月上旬	事務局	支部口座の確認
3/29	支部	口座残金を後援会口座へ全額返金 残高ゼロがわかる通帳コピーを事務局へ提出
4 月上旬	支部	2023 年度決算確定後、最終版データを事務局へ提出
4/3	事務局	2024 年度支部補助費を送金
4/11 ※監査日の変更 になったため	事務局	支部内監査終了後、押印済みの決算書、出金伝票ファイルを事務局へ提出
4 月下旬	支部	支部へファイル返却(送付)

※2024 年 2 月はうるう年になるため、末日が 29 日(木)です。

2023 年度支部事務補助費決算(案)

予算額約 413 万円に対し、3/9 現在決算額は約 236.7 万円予定。残額(戻り金)は約 176.4 万円の見通し。

2024 年度支部事務補助費予算(案)

各支部からの予算(案)合計申請額は約 332.7 万円となり、前年度より 80.4 万円減。
北海道:約 23.7 万円減、東北:約 7.6 万円増、東海:約 63.1 万円減、四国:約 7.7 万円減、中国:約 0.4 万円減、九州:約 6.9 万円増。

支部事務補助費／2023年度決算と2024年度予算案

2024.03

項目		北海道支部	東北支部	東海支部	四国支部	中国支部	九州・沖縄支部	合計
収入の部	2023年度予算額	647,000	831,000	1,346,520	474,700	320,500	511,696	4,131,416
	芝浦祭物産展精算入金分①	0	0	80,302	79,963	82,909	0	243,174
	雑収入②	1	3	4	0	1	1	10
	合計(A)	647,001	831,003	1,426,826	554,663	403,410	511,697	4,374,600
支出の部	交通費	253,586	298,597	251,220	204,920	84,027	186,440	1,278,790
	会議費	74,577	174,000	330,165	14,150	70,700	228,824	892,416
	交際費	1,080	50,000	39,890	19,000	26,000	15,480	151,450
	事務費	12,454	3,320	89,921	83,313	83,989	14,737	287,734
	合計(B)	341,697	525,917	711,196	321,383	264,716	445,481	2,610,390
決算額(B)-(①+②)		341,696	525,914	630,890	241,420	181,806	445,480	2,367,206
今年度残額(戻り金)(A)-(B)		305,304	305,086	715,630	233,280	138,694	66,216	1,764,210
		※補正にて補充						※3/12現在の概算決算額
2024年度 予算(案)	交通費	210,000	494,500	317,000	269,000	187,000	295,000	1,772,500
	会議費	124,000	352,000	301,600	76,500	102,500	215,400	1,172,000
	交際費	30,000	40,000	40,000	40,000	20,000	46,000	216,000
	事務費	46,250	20,000	57,120	12,000	6,600	24,500	166,470
	2024年度予算額	410,250	906,500	715,720	397,500	316,100	580,900	3,326,970

- 2023 年度後援会予算執行状況・2024 年度予算案編成について、検討をお願いします。

□事務局鈴木より資料に沿って説明。この後の予算編成委員会での検討を求めた。

2 2024 年度会議日程検討【審議 1】

コロナ 5 類移行後であるため、後援会行事は対面参加とする。

支部幹事参加の幹事会・定期総会・アクティブ・プラン選考会・勉強会についてはハイブリッド開催。

昨年 7 月よりの変更である、常任幹事会と幹事会を隔月開催で構成。

時間については、12:30～13:30 ランチミーティング・13:30～15:30 常任幹事会・幹事会。

4 月スケジュールについて、会計監査と常任幹事会の日程を 2024 年度のみ入れ替え。

2024 年度の父母懇談会は、夏休みの 1 日をオンラインのみの教員との面談開催と、秋に両キャンパスのツアーを検討。2023 年と同じシステムを利用し、キャンパスのお土産や、飲食サービスも実施予定。

2024 年度の会議日程について

2025/3/22 の幹事会にて、以下 3 点、審議が必須であるが、1/18 の常任幹事会までに、各課、支部からの資料提供が難しいため、臨時常任幹事会の開催をご検討いただきたい。

- ・後援会援助金申請
- ・支部事務補助費
- ・食事支援

日程案①2025 年 3 月 1 日(土) 13:30～15:30 ZOOM

日程案②2025 年 2 月 22 日(土) 13:30～15:30 ZOOM

□事務局守屋より添付資料に沿って、2024 年度後援会会議日程修正案について及び臨時常任幹事会オンライン開催の必要性について説明の上、審議のお願い。日程案②については後期入試と重なる可能性があり、その際日程の変更を検討頂くことになるとした。

□深井副会長 審議に関する意図を再確認。案①・案②どちらかを選択して承認をする、案②の場合入試関係のスケジュールによる日程変更の調整があり得るということを前提とした承認、という内容で審議を諮りたいということで良いか。

□事務局 その通りです。

- 2024 年度後援会会議日程、議題・行事内容について、検討・審議をお願いします。

【添付資料】

3-2-1.2024 年度後援会会議日程(案)

3-2-2.2024 年度後援会会議日程(修正案)

【審議 1】2024 年度後援会会議日程(修正案)および臨時常任幹事会をオンライン開催とすることについての承認可否

審議結果：日程案①可決 賛成 26/46 人 (57%)

※15 人は無投票

□深井副会長 日程について資料修正し最終案を配布していただきたい。

□事務局守屋 承知しました。

3 2023 年度食事支援報告と 2024 年度食事支援について

2023 年度 200 円朝食実施報告

- 実施期間:4/10～1/22(140 日間)
提供数:大宮 12,733 食(内 100 円朝食 892 食)、豊洲 12,107 食、
援助金額:大宮 3,270,000 円、豊洲 2,742,000 円より学生課支援の 108 万円を
引いた計 4,932,000 円が後援会の支援額となった。
基準提供数:大宮 117 食・豊洲 100 食
大宮については、2023/9～100 円朝食を追加実施。メニューはメインなし、小鉢 2 品、
ごはん、味噌汁

学生生協様より 1/13 に行われた三役との打ち合わせにて 2023 年度同様 600 万円での支援継続を希望とのお話あり。

2023 年度は、後援会の 500 万円に、学生課より 100 円朝食支援補助 108 万円があったが、2024 年度は学生課の支援※なし。

※日本学生支援機構が実施した「物価高に対する経済支援事業」へ学生課が「100 円朝食」事業として申請し、費用の援助が認められた。2024 年度は実施なし。

2024 年度の支援について

案①後援会からの支援額を 100 万円増額し、600 万円で 2023 年度と同等の支援

案②支援額は 2023 年度と同額の 500 万円とし、1 日の提供数または提供期間を減らす

提供数:200 円×175 食(大宮 95 食+豊洲 80 食)×140 日間=4,900,000 円

提供期間:200 円×217 食(大宮 117 食+豊洲 100 食)×115 日間=4,991,000 円

支援額・支援内容についてご検討願います。

【添付資料】 3-3-1.【大宮】200 円朝食明細_2304 から 2401

3-3-2.【豊洲】200 円朝食明細_2304 から 2401

3-3-3.大宮豊洲 200 円朝食チラシ

□事務局守屋より添付資料に沿って 2023 年度の報告と 2024 年度食事支援について審議のお願い。

□加藤副会長 4 月から始めるにあたって、今から決めた内容でチラシの作成は間に合うのか。

□事務局守屋 生協さんには事前に本日最終の審議で金額・期間等が決まるということを伝えており、4 月から実施となっても来週月曜日に報告し、その後チラシ作成やメニュー考

案に着手していただけるとのこと。

□玉川常任幹事 食数の妥当性について不明点があり、予定食数 100 食は全て消費されているのか。食数が減ると来たけど食べられなかったという人が出てきてしまうのではないのか。

□事務局守屋 添付資料の明細をみると提供数が全食出ている日があまりない。食数の妥当性は予算の中で 140 日の実施期間中に、大宮・豊洲で提供できる食数を出している。それが明細記載の 117 食と 100 食。

□玉川常任幹事 来たけど食べられないという可能性はあまりないと考えてよいのか。

□事務局守屋 明細だけみると、来たけど食べられなかったという日は少ないと思う。

□事務局鈴木 今回の 200 円朝食について、来たけど食べたいものが終わっていたという学生はいたと思う。100 円の朝食を始めたらまた食べにくる学生が増えたということも聞いている。次年度は 200 円より 100 円をアピールしたチラシ内容にしよう予定。

□深井副会長 審議内容の再確認。結果として、賛成であれば案①が採用、反対であれば案②が採用されるという理解でよいのか。案②に関しては、懸念として食数減による不足があり得るということは念頭に置いた上で承認審議に関して検討するという事でよいのか。

□事務局 その通りです。

➤ 2024 年度食事支援について、審議をお願いします。

【審議 2】後援会からの支援額を 100 万円増額することについての承認可否

審議結果：案①可決 賛成 41/47 人（87%）

※ 14 人は無投票

4 2024 年度定期総会資料構成への意見出し

コロナ禍でオンライン開催であった定期総会を、コロナ前の 2019 年度同様大講義室にて、対面・懇親会開催形式に変更。保証人対面参加。

後援会役員は、

案①三役・常任幹事・本部幹事・退任支部幹事は豊洲校舎にて対面、支部幹事はオンライン参加。

案②全員対面参加。

総会までのスケジュール案

4 月 30 日（火）保護者に開催通知郵送。

5 月 1 日（水）～5 月 20 日（月）対面参加有無・書面に対する質問を WEB にて受付。

<6 月 8 日（土）事前リハーサル>

<6 月 22 日（土）当日スケジュール案> ※2019 年スケジュール参考

13:00～14:00 後援会定期総会

【議案 1】2023 年度 事業及び決算報告・監査報告 ⇒ 賛成・反対

【議案2】 2024 年度 事業計画(案)及び予算(案)について ⇒ 賛成・反対

【議案3】 役員の選出について ⇒ 賛成・反対

14:10～15:00 講演 → 講演内容 検討中

15:00～17:00 懇親会

17:00～18:00 新旧役員歓迎会

2019 年度対面開催時は以下を配布物として準備

- ・総会資料冊子
- ・大学資料
- ・国際部資料
- ・エスアイテック資料
- ・大学院資料
- ・ネームフォルダ
- ・図書カード(1 家族 1 枚)

(↑ 本年度はテクしばくんトートバッグとテクしばくんキャンディを予定)

- ・お茶

□事務局守屋より資料に沿って説明

➤ 2024 年度定期総会について、検討をお願いします。

□宮本会長 参考として案②全員対面参加になった際は全員分の交通費・宿泊費がかかる。

□事務局守屋 2019 年は総額 600 万以上かかっているの、多くの費用がかかってくる。資料を冊子化すると 2019 年度 9 万円程かかったが、本年は 12～13 万円位になる。予算的に 2019 年よりも高くなる見込み。例えば、一括でホテルを予約する、記念品の検討等少しずつ金額を抑える検討をする必要がある。

□事務局鈴木 ハイブリット形式で開催すると審議の承認の方法をどうするか。拍手なのか、ZOOM の投票を使うのかということも検討する必要がある。

□深井副会長 一例のアイディアであるが、ハイブリットで外から入られる方からは事前に委任状を回収しておくという方法、オンラインであらかじめウェブから賛否をとっておくという方法がある。このようなことが出来るかどうか検討頂きたい。

□事務局鈴木 あらかじめ審議の承認を頂いておけば、その場は拍手だけでよい。ご意見ありがとうございます。

□事務局守屋 次回の 4 月 20 日常任幹事会で再度検討頂き、5 月 11 日の幹事会でご承認いただかないと資料の発送が間に合わない。恐縮ですが、ご意見ある方はメールでもいいので頂きたい。4/20 にご検討頂けるように準備にしたい。

□鬼崎東海支部長 案②の場合支部の方も全員参加。そうすると勉強会はなくなり、物産展には半数来ることになるのかどうか。

□事務局鈴木 あくまで事務局の提案であって決定ではない。定期総会については、4 月 20 日常任幹事会で検討し、5 月 11 日幹事会で承認頂くことになる。

□事務局鈴木 退任の皆様は勿論、各支部全員参加を想定。予算編成委員会でも全員参加を想定。

- ☐大越監査役 2019 年度は本部の幹事は全員参加していたが、支部の幹事は全員参加しているのか。
- ☐事務局鈴木 参加している。全員参加の場合、受付・案内をお手伝い頂く可能性がある。
- ☐深井副会長 今年度の役員は全員参加で、2024 年度予定されている役員の方は対象外か。
- ☐事務局鈴木 2024 年度 7 月以降就任される役員予定者は対象外。地域交流会で既に依頼をして書類を交わしている方は対象。

4. 確認・報告事項

① 2024 年度役員継続確認について

新年度継続役員数 ()内は退任者数

本部:20 人(10 人)、北海道:4 人(0 人)、東北:14 人(2 人)、東海:17 人(2 人)、中国:
6 人(2 人)、四国:10 人(0 人)、九州・沖縄:7 人(3 人)

☐事務局鈴木より まだ返事がない方は再度連絡する。

② -1 地域交流会実施報告

➤ 今年度の地域交流会実施報告は以下のとおりである。

開催日	開催会場	参加人数(うち 一般会員)	昨年参加人数 (うち一般会 員)	新 幹 事 承 諾 人 数	備考
5/27 (土) 北海道支部	札幌グランドホテル (札幌市)	26 名 (15 名)	なし	4 名	
6/17 (土) 四国支部	JR クレメント高松 (高松市)	24 名 (10 名)	21 名 (6 名)	4 名	
7/22 (土) 東海支部	名古屋ガーデンパレス (名古屋 市)	44 名 (21 名)	45 名 (35 名)	1 名	
9/24 (日) 九州・沖縄支部	ホテルオークラ福岡 (福岡市)	37 名 (26 名)	26 名 (18 名)	3 名	第 1 部オンライン配信実 施
10/8 (土) 中国支部	広島ガーデンパレス (広島市)	21 名 (11 名)	19 名 (10 名)	2 名	
10/15 (土) 東北支部	ホテルメトロポリタン仙台(仙 台市)	48 名 (31 名)	35 名 (23 名)	6 名	
11/12 (日) 本部・新潟	ホテルグローバルビュー新潟 (新潟市)	30 名 (21 名)	なし	なし	
11/19 (日) 本部・長野	ホテルブエナビスタ (松本市)	48 名 (40 名)	なし	なし	
総計		278 名(173 名)	146 名 (92 名)	20 名	

今年度の地域交流会は、支部主催の交流会に加え、本部主催として 11/12 に新潟で、
11/19 に長野で地域交流会を開催した。コロナが5類に移行したこともあり、昨年度よりも
多くのご参加をいただくことができた。

また、交流会を通じて、20 名の方に新幹事を引き受けていただくことができた。

③-2 24 年度後援会地域交流会実施について

24 年度地域交流会につきましては、皆様にご検討をいただきまして、以下の日程にて開催予定です。

2024 年 7 月 20 日 土	東海支部
2024 年 7 月 28 日 日	中国支部
2024 年 9 月 22 日 日	九州・沖縄支部
2024 年 9 月 28 日 土	東北支部
2024 年 10 月 5 日 土	四国支部
2024 年 10 月 20 日 日	北海道支部

会場につきましては、現在調整中のため決定いたしましたらご報告させていただきます。

交流会実施につきまして、今年度と同様第 1 部を大学からの説明会、第 2 部を懇親会といたします。

第 1 部の大学からの説明会につきましては、以前からのキャリアサポート課職員による就職説明会に加え、国際部による留学説明、学生課による奨学金説明、大学院課による大学院進学説明の動画再生をいたします。

第 1 部説明会につきまして、昨年同様支部にて司会進行のご担当をお願いいたします。また、今年度の開催内容につきましては、全支部一律で同内容の開催とさせていただきます。たく存じます。

時間は 13:00～15:00 を予定しております。

第 2 部懇親会につきましては、今年度同様に支部にてご担当を決めていただき、司会および各ご挨拶をご担当いただきます。

ご出席された支部役員の皆様におかれましては新しい支部役員の募集のためご参加された方々にお声がけをいただければと思います。

また、懇親会のお食事ですが、今年度開催した交流会のアンケート結果等から、今年度につきましては軽食とお茶のご提供とさせていただきますようお願いいたします。

時間は第 1 部が終了次第、15:00～16:30 を予定しております。

交流会開催への準備につきましては、主に事務局の方にて進めてまいります。

開催日 2 か月前ほどを目安に、申込チラシを事務局にて作成。その後保証人様住所へ送付いたします。その他、Scombメールでの告知や大学および後援会ホームページでの告知、大学公式 X での告知を予定しております。

告知チラシ等の内容につきましては、一律同様のデザイン・文言とさせていただきます、事務局にて作成いたしました定型デザインのものを使用させていただきます。

その後、申込受付の終了後に人数等のご連絡をいただき、名簿のご確認等をいただきます。

席次表につきましては、新役員へのお声がけの都合上、ご参加いただく方の名簿および会場のレイアウト表をご連携いたしますので、支部にて草案をおつくり頂きましたのち、事務局にて清書させていただければと思います。

その他、支部にて開催前にご確認をいただきたい資料については順次連携させていただければと思います。

来年度も地域交流会の成功に向けてサポートさせていただきます。

引き続きよろしくお願い申し上げます。

□事務局武藤より資料に沿って説明。

③ インフルエンザ予防接種実施報告

- 豊洲・大宮キャンパスにて、10/19・10/30・11/22 の 3 日間にわたりインフルエンザ予防接種を実施。計 1,778 名の学生が接種。学内接種援助額:6,223,000 円
- 学外で接種を受けた学生で12月末までに申請のあった275名に対して費用を援助。学外接種援助額:992,320 円
援助総額:7,215,320 円 前年比 108%(昨年度援助総額:6,669,750 円)

④ 11/4・5 芝浦祭物産展実施報告

- 11/4 芝浦祭物産展準備・11/5 芝浦祭物産展出店日、後援会役員 63 名参加。販売開始後 1 時間程度で全ての商品が完売と盛況のうちに終了。
- 芝浦祭物産展売上 375,000 円。芝浦祭実行委員会に 187,500 円・大宮祭実行委員会に 187,500 円を寄付。
- 昨年売上 397,600 円 売上前年比 94.3% ▲22,600 円

⑤ アクティブ・プラン会計報告

【添付資料】2023 年度アクティブ・プラン採択団体会計報告

□事務局野田より資料③④⑤、添付資料に沿って説明。

⑥ その他

1. 熱海セミナーハウスについて

【添付資料】

4-⑥-1.熱海セミナーハウスについて(後援会様への説明資料)

□事務局西川より添付資料に沿って説明。皆様是非ご利用下さい。

□大越監査役より熱海セミナーハウスの開所式、館内写真を共有。

2. 有元史郎記念館メモリアルコーナーについて

【添付資料】

4-⑥-2.2023 年度有元史郎 MEMORIAL CORNER

□事務局西川より添付資料に沿って説明。

3. 4月からの支部会計について

2023 年度支部会計関連ファイルのご提出いただき、支部会計について以下の別紙案を再検討いたしました。皆様よりご意見・ご質問をいただき 4 月の常任幹事で改良版を協議、そして 5 月の幹事会で了承の手順とさせていただきます。

【添付資料】

4-⑥-3-1.支部会計出納簿・出金伝票の記載・提出について(案)

4-⑥-3-2.(手順書)出納簿・出金伝票・決算処理について

4-⑥-3-3.2024 年度後援会支部用出納簿・出金伝票・決算書

4-⑥-3-4.支部交通費請求明細書

4-⑥-3-5.自家用車・自動二輪利用許可申請書

□事務局鈴木より資料に沿って説明。添付資料 4-⑥-3-1 について鬼崎東海支部長の案を頂
き修正。4-⑥-3-5 について、正式なフォームがなかったがこの度作成したと報告。

4. 大宮祭協賛依頼について

【添付】大宮祭_後援会 2024 協賛依頼文書

□事務局鈴木より添付資料に沿って説明。

□宮本会長 横溝副会長の退任について説明。補足として、6月8日三役打ち合わせの
後、校友会総会予定。校友会総会参加者はその後、例えば宿泊施設を一括で押さえ宿泊す
るか、交通費がかかるが熱海セミナーハウスを団体で予約し宿泊するか、調整・確認して
発信するとした。

次回日程会計監査 4 月 13 日(土)

次回常任幹事会 4 月 20 日(土)

以上

会 長 宮本明彦 (2024 年 4 月 3 日確認)

議事録署名人 眞智洋二(2024 年 3 月 29 日確認)

議事録署名人 竹中知身(2024 年 3 月 29 日確認)